

2024年度 バリアフリー整備等実績

鉄軌道事業者名	神戸電鉄株式会社
---------	----------

本年度整備費	154 百万円
--------	---------

整備完了実績（設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの）		
設備名	整備数	駅名
ホームドア	駅 番線	
エレベーター	駅 基	
エスカレーター	駅 基	
スロープ	駅 ヶ所	
内方線付点状ブロック	1 駅 2 番線	志染駅2・3番線
段差隙間縮小に資する設備	駅 番線	
バリアフリースイレ	駅 ヶ所	
車両のフリースペース	編成 両	
その他	8 駅（※）	備考参照
備考	※その他 触知案内板3駅（田尾寺駅・三田駅・フラワータウン駅） 案内ディスプレイ6駅（長田駅・山の街駅・花山駅・大池駅・田尾寺駅・志染駅）	

※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数		
ホームドア設置番線数	0 番線	
段差解消駅数	一経路確保駅	0 駅
	二経路以上確保駅	0 駅

本年度徴収額	170 百万円		
(内訳)			
	定期外（普通券など）	通勤定期券	通学定期券
徴収額 (百万円)	92	78	0
備考	2025/1/18に鉄道駅バリアフリー料金の収受を終了しています		

本年度までの累計整備費	488 百万円
本年度までの累計徴収額	346 百万円

2024年度 バリアフリー整備等実績

整備実績				
(1) 設置・改良費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	駅	番線		百万円
エレベーター	駅	基		百万円
エスカレーター	1 駅	1 基	北鈴蘭台駅（新規着手）	18 百万円 (※1)
スロープ	1 駅	2 ヶ所	有馬口駅（継続）	16 百万円 (※2)
内方線付点状ブロック	1 駅	2 番線	志染駅2・3番線（新規着手）	16 百万円
段差隙間縮小	駅	番線		百万円
バリアフリースイレ	駅	ヶ所		百万円
車両のフリースペース	編成	両		百万円
その他	8 駅		備考（※3）参照	8 百万円
備考	※1：調査費用を計上 ※2：設計費用を計上 ※3：その他 触知案内板3駅（田尾寺駅・三田駅・フラワータウン駅）（新規着手） 案内ディスプレイ6駅（長田駅・山の街駅・花山駅・大池駅・田尾寺駅・志染駅）（継続）			
(2) 更新費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	駅	番線		百万円
エレベーター	1 駅	2 基	小野駅（新規着手）	48 百万円
エスカレーター	1 駅	1 基	フラワータウン駅（新規着手）	14 百万円
バリアフリースイレ	駅	ヶ所		百万円
車両	編成	両		百万円
その他	駅			百万円
備考				
(3) 維持管理費・収受システム改修費・その他費用（駅務機器改修費・駅頭表示改修費など）				
維持管理費(※)		34	百万円	
収受システム改修費			百万円	
その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)			百万円	
備考	※1 エレベーター、エスカレーターの維持管理			

※整備駅名の記載に当たっては、括弧書で新規着手・継続の別をあわせて記載すること。
※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2025年度までの計画）

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2021年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2022年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2023年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2024年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2025年度	0番線	0%	1駅 ★1	100%	0駅	0%
累計	0番線	—	1駅	100%	0駅	—

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における設置番線数（段差解消駅数）により算出すること

★1 2024年度までの実績においてバリアフリー料金を充当